

共助資本主義 ～インパクトに関する取組み～

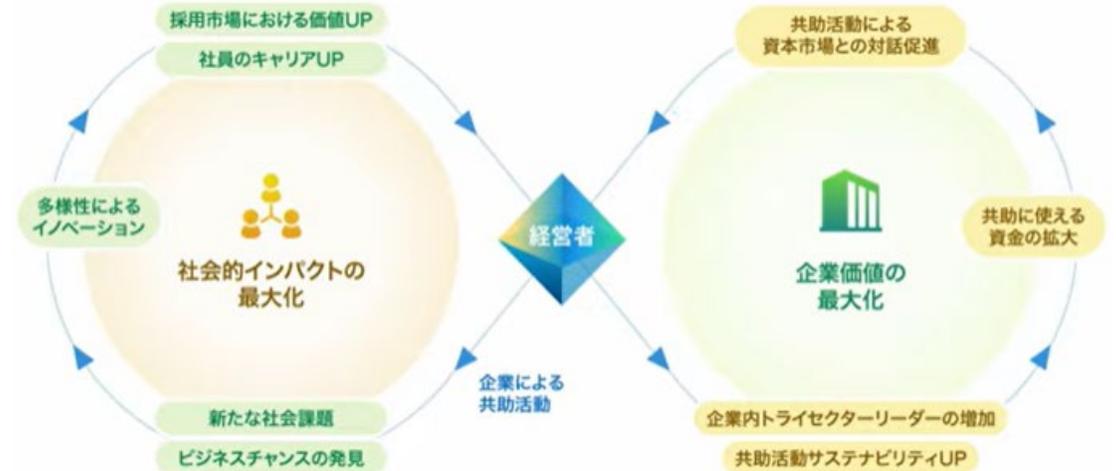
公益社団法人 経済同友会
2025年6月13日(金)

経済同友会の社会的・経済的インパクト創出に関する取組み

■ 共助資本主義とは

- 2023年4月に新浪剛史代表幹事が提唱
- 諸外国で資本主義修正の動きが進む中で、民間主導で構築する日本ならではの新しい経済社会の理念として提示
- 社会課題が深刻化・複雑化する中で、公助や自助には限界があり、企業がソーシャルセクターと連携し社会課題の解決にコミットする（共助）。これにより、コミュニティにおける助け合いがある包摂的社会を構築
- 社会課題の解決を通じて、社会からの信頼を高め、中長期的な企業価値を向上。成長の果実を包摂的社会の維持に活かす。
- 社会的インパクトおよび経済的インパクトを創出する取組み

新公益連盟、インパクトスタートアップ協会と連携



インパクト創出に関する具体的取組み①

フィールドビジット

■ こども食堂等へのフィールドビジットを実施

- 経済同友会会員の企業経営者がこども食堂などを訪問し、実際に食事の用意やこどもと遊ぶなどする活動を展開中



こどもの体験格差是正プラットフォーム

■ 体験格差是正のためのプラットフォームを構築

- フローレンスと連携し、経済同友会会員所属企業等が「体験困窮家庭」へ体験プログラムを提供



食品等の寄付

■ こども食堂への食品等の寄付を実施

- 認定NPO法人全国こども食堂支援センター・むすびえと連携して「冬休みこども食堂支援」を実施



若者の貧困に関するイベント

■ 困難を抱える若者について問題提起

- 認定NPO法人サンカクシャと共催で、「若者の貧困」をテーマに、主に国会議員を対象としたイベントを開催



インパクト創出に関する具体的取組み②

能登半島地震

■ 能登半島地震被災地への支援を実施

- 寄付や物資支援を行うとともに、復興に向けた具体のプロジェクトを組成
- 被災地で100名規模のイベントも開催



セクターを超えた交流イベント開催

■ マルチセクター・ダイアログを開催

- 企業経営者・NPO経営者の交流・対話のためのイベントを半年に1度開催
- 400名以上が参加



企業版ふるさと納税

■ 企業版ふるさと納税に関する提言を政府に提出

- 企業の視点で制度の使いやすさ向上を提案するとともに、制度の延長を要望



ソーシャルウェンズデー

■ 水曜日に社会課題の現場に社員が参加

- 水曜日をメインに月3時間+の社会貢献活動への参画を企業人に呼びかけ、価値共創と人材交流を促す活動
- ポータルサイトを立ち上げ



「共助経営」～コレクティブインパクト創出のための企業経営のあり方

